



OSAKA-TEMMABASHI ROTARY Club Weekly Bulletin

第2660地区 大阪天満橋ロータリークラブ 創立 昭和42年(1967)11月4日

事務局 〒530-0001 大阪市北区梅田1丁目9番20号 大阪マルビル第一ホテル

例会 毎週木曜日 12時30分 ヒルトン大阪4F

会長 二宮秀造 幹事 中島豊彦 広報委員長 奥 崇



電話 (06) 6345-1115(直通) 電話 (06) 6341-4411(ホテル) FAX (06) 6344-8222 E-mail:temma-rc@lapis.plala.or.jp http://temmabashirc.xsrv.jp/

<四つのテスト> 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

SEPTEMBER 8 2011 NO. 2125

新世代のための月間

☆☆ 今日のプログラム ☆☆

- 1) 例会 (2125回)
- 2) ソング 我等の生業
- 3) 卓話 「蘭学の花を咲かせた解体新書」
重里 國麿 会員

次週(9月15日)のお知らせ

- 1) 例会 (2126回)
- 2) ソング ロータリー讃歌
- 3) 卓話 「中国法務の現在～最近の相談事例」
M&I法律事務所
弁護士 村治 規行 様
金田 五郎 会員紹介

☆☆ 9月度の在籍表彰 ☆☆

19カ年 中村 健輔 13カ年 川原 和彦
12カ年 山村 朋史 10カ年 梅本 知秀
7カ年 永田 秀次 6カ年 森本 章裕

☆☆ 6カ月ホームクラブ皆出席者 ☆☆

山村 朋史

(以上敬称略)

** 先週の例会報告 **

☆☆ 会長報告 ☆☆

来訪ロータリアンの皆様ようこそおいで下さいました。どうぞごゆっくりお過ごし下さい。

9月は新世代のための月間です。本日は新世代奉仕委員会の紹介で、(財)大阪市青少年活動協会の事業部小柳敬明様を始め、ボランティアスタッフの小松真之様と藤和千佳様におこしいただいております。後ほどお二人には卓話をして頂きます。また、2010～2011年度青少年交換派遣学生の山村芹菜さんにも留学体験の報告の卓話をお願いしております。どうぞご静聴下さい。

最後に、地区財団セミナーが8月27日土曜日に肥後橋のYMCAにて開催され、私と中島(豊)幹事、そして在本ロータリー財団委員長とで出席してまいりました。

☆☆ 幹事報告 ☆☆

①10月27日(木) 例会は三世代クラブ合同例会になります。太閤園にて18:00からの開催になりますのでお間違いのないように宜しくお願い致します。なお、詳細につきましては、判り次第、書面にてご案内をさせていただきます。

②「RI第2660地区 2011～12年度 地区大会」の出欠のご返事を事務局までお願い致します。

☆☆ にこにこ箱 ☆☆ 敬称を略す

帰国報告させていただきます。ロータリークラブの皆様感謝いたします。

誕生日自祝	山村 芹菜
誕生日自祝	安田 義治
誕生日自祝	中村 健輔
誕生日自祝	中島 清治
誕生日自祝	高田 肇
誕生日自祝	南川 和茂
知らぬ間に馬令を重ねて米寿になりました。自祝。	福井 興

南川和茂会員 至福の時、4日間をありがとうございます。感謝!感謝!

胆石手術成功し、昨日無事退院。浅川さんも無事退院。リセットしましょう。

小寺 一矢 久しぶりで皆様にお会い出来てうれしうございます。2回の手術で命を頂きました。これからもよろしく。

浅川 正英 小寺先生、浅川先輩 ご全快誠におめでとうござい

ます!! 川原 和彦

平成23年9月1日 合計金 65,000円
累計金 651,000円

☆☆ 本日のランチメニュー ☆☆

- ・栗のヴルーテ
- ・ベーコン巻き若鶏胸肉のロースト、マッシュルームのピューレと軽いジュ添え
- ・シークワーサームース、苺とバナナのコンポート添え ・ライス ・コーヒー

☆☆ 出席報告 ☆☆ () 内は会員総数を基準とした値

国内ビジター	4名	会員総数	67名	9月1日の出席率	84.13%
国内ゲスト	4名	会員出席	53名(63名)	4週間前(8月4日)の	
外国ビジター	0名	出席規定適用免除	21名	メイクアップを含む出席率	88.52%
外国ゲスト	0名	会員欠席	10名	メイクアップ実施会員	4名(欠席者11名)

☆☆ 先週(9月1日)の卓話 ☆☆

新世代のための月間記念卓話

新世代奉仕委員会

「施設活動をとおして学んだこと」

小松真之(ニックネーム:マッサ)



私は4年間を野外活動センターのスタッフとして活動しました。4年間の活動を通して感じたことは3つあります。

1つ目は、「利用する方に分かりやすく物事を伝えることの難しさ」です。利用する方の利用目的や要望を聞きながら、施設のルール等を押しつけること無く理解していただき、気持ちよくご利用いただくためのコミュニケーションのあり方が難しいことでした。

2つ目は、野外活動センターでの活動を通して季節の移り変わりや天候の変化など、自然に対する感覚が研ぎ澄まされ、五感を使って「自然を感じる」ことができるようになった気がします。

3つ目は、「仲間との絆」です。年間を通した同じ仲間との活動は、お互いに良い刺激を与え合い切磋琢磨していくことで共に成長し、かけがえのない友を得ることができました。

この4年間は私にとって多くのことを学んだかけがえのない期間でした。

「キャンプをとおして学んだこと」

藤和千佳(ニックネーム:パンチ)



私にとっての活動は、たくさんの人と関わりながらキャンプを楽しむことができるものであり、また自分を成長させることのできるものです。

キャンプをとおして悩みながらもスタッフの仲間と共に成長し、たくさんの子供たちと出会うなか

で、人との関わりの大切さを感じることができました。また、子供たちと一緒に自然の中で活動することで四季を感じ、自然の大切さに気づきました。

仲間や子供たちとキャンプを楽しみ、みんなのいきいきとした表情を見ることが、私の活動力になっています。4年間、この活動を続けることで多くの学びと喜びを得ることができ、学生生活をより一層充実したものにしてくれました。

「1年間のアメリカ生活の思い出」

2010-11年度青少年交換派遣学生

山村芹菜



2010年8月12日ロータリークラブの方や家族、友人らの見送りの中、関西空港を出発しました。アメリカに行くことが楽しみだったので、言葉が通じずに辛いと聞いていた初めての3か月も、ホームシックにはかからず問題なく過ごすことが出来ました。

9月には初めてのオリエンテーションやホームカミングダンス、10月にはアトランタに第一ホストファミリーのアンさんに連れて行っていただき、あっという間の3か月を過ごしました。

11月のThanksgivingの休日には、ロータリアンのピーターさんがニューヨークへ連れて行って下さりました。11月下旬に第2ホストファミリーに移り4か月を過ごしましたが、このホストファミリーとは、スケートやソリ滑りなど冬にしか経験できない事をたくさん楽しみました。特に大晦日から新年にかけて友達と騒いだパーティーが一番の思い出です。

1月のタルサでのミーティングには留学生が200名ほど参加し、ニューオーリンズでの世界大会へ向け歌の練習があり、たくさんの留学生と知り合える良い機会になりました。この頃には先生や友達に助けをもらいながら何とか学校の授業にもついていけるようになりました。

3月半ばに第三ホストファミリーに移りました。ホストクラブの会長さんで、とても大きな家だったのが印象的でした。

4月にはミズーリ州を巡るバス旅行へ参加しました。留学生が全員集まる最後の機会でも寂しさもありましたが、とても楽しく思い出に残る旅行となりました。

5月にはプロム(卒業ダンスパーティー)、ホストファミリーとのアリゾナ旅行やニューオーリンズでの世界大会にも参加させていただきました。さらにバレエの発表会もあったのでその練習も忙しく、とても多忙な月になりました。

6月の西海岸旅行は忘れられない思い出です。たくさんの有名な観光地へ行くことができ、さらに友達も増えて一生の思い出を作ることが出来ました。

今から思えばあっという間の一年間で帰国の際はとても寂しかったのですが、また皆に会えると信じて次に会うときには英語が上達したねと言ってもらえるよう、日本で更に勉学に励みたいと思います。

私にこのような素晴らしい機会を与えて下さったロータリークラブの皆様や家族、そして今回の留学で私を支えて下さったすべての皆様に感謝いたします。本当にありがとうございました。